

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援ありんこ		
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和7年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和7年1月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 20日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	立地環境や少人数性でのきめ細やかな支援が実施できている	5領域を踏まえ個々の特性を活かした取り組みを心掛けている	施設以外での交流も積極的に取り入れ地域やその他児童との関わりにも注力していく
2	療育に特化し就学前のスキルの習得に力をいれている	身辺自立を念頭におき生活スキルの向上に取り組んでいる	小さな変化やサインも見逃さず適切な支援、療育が提供できるよう取り組んでいく
3	ご家族支援にも取り組んでいる	きょうだい児や保護者支援にも注力し先を見据えたサポートをおこなっている	ご家族の不安や困り事にも配慮し今後も寄り添いながら進めていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流等の機会を設けていない	就労している保護者も多く、また交流を希望されない保護者もいる	SNS等を活用し日々の活動内容や様子が分かるようより一層努める
2	有事の際のマニュアル等が保護者に周知出来ていなかった	SNS等を通じて発信していたが、周知しきれていなかった	SNS等を再度お知らせしたり、お便り等でより分かりやすくしていく
3			